【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【公開番号】特開2002-20096(P2002-20096A)
【公開日】平成14年1月23日(2002.1.23)
【出願番号】特願2000-204883(P2000-204883)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ６６Ｆ　 9/24
　Ｂ６６Ｆ　11/04
【ＦＩ】
　Ｂ６６Ｆ　 9/24　　Ｗ
　Ｂ６６Ｆ　 9/24　　Ｔ
　Ｂ６６Ｆ　11/04

【手続補正書】
【提出日】平成17年4月4日(2005.4.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　基台上に、基端部が前記基台に取り付けられて先端部が前記基台に対して昇降作動自在に構成された昇降装置と、前記昇降装置の先端部に取り付けられた作業台と、前記作業台に配設されて前記昇降装置の作動操作を行う操作装置とを有する高所作業装置において、
　前記昇降装置の先端部または前記作業台には当該高所作業装置の動力を用いて作動する作業装置を有し、
　前記操作装置には、スイッチ操作に基づいて前記昇降装置及び前記作業装置の作動を規制する第１の作動規制スイッチ手段と、スイッチ操作に基づいて前記昇降装置の作動を規制し前記作業装置の作動を許容する第２の作動規制スイッチ手段とを設けたことを特徴とする高所作業装置。
【請求項２】
　前記高所作業装置には、前記基台側に配設されて前記昇降装置の作動操作を行う下部操作装置を有し、
　前記下部操作装置には前記第１の作動規制スイッチ手段と同一機能を有する第３の作動規制スイッチ手段を設けたことを特徴とする請求項１に記載の高所作業装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
　なお、高所作業装置には、基台側に配設されて昇降装置の作動操作を行う下部操作装置を有し、下部操作装置には第１の作動規制スイッチ手段と同一機能を有する第３の作動規制スイッチ手段（例えば、実施形態における全停止スイッチ３１等）を設けることが好ましい。このような構成によれば、昇降装置や作業台に搭乗する作業者に何らかの異常が発生したときに、地上の作業者が昇降装置及び作業装置の作動を緊急停止させることができるほか、例えば作業台上の作業者が第２の規制スイッチ手段を作動させて昇降装置の作動

をロックした状態で作業装置を用いて高所作業中に、作業装置やこれを使用する作業者に何らかの異常が発生したときであっても、地上にいる作業者が作業装置の作動を緊急停止させることができる。従って、作業効率及び安全性を高めた高所作業車を提供することができる。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
従って、作業者は上部操作装置２０や下部操作装置２９を操作することにより旋回台４を旋回作動させ、ブーム４を起伏作動、伸縮作動させ、また作業台８を首振り作動等させて作業台８を所望の高所に移動させることができ、また作業台８に搭乗する作業者が、高所においてウィンチ装置５５や各種アタッチメント等の作業装置を使用することができる。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３１】
なお、高所作業装置には、基台側に配設されて昇降装置の作動操作を行う下部操作装置を有し、下部操作装置には第１の作動規制スイッチ手段と同一機能を有する第３の作動規制スイッチ手段を設けることが好ましい。このような構成によれば、例えば作業台上の作業者が第２の規制スイッチ手段を作動させて昇降装置の作動をロックした状態で作業装置を用いて高所作業中に、作業装置やこれを使用する作業者に何らかの異常が発生したときであっても、地上にいる作業者が作業装置の作動を緊急停止させることができる。従って、作業効率及び安全性を高めた高所作業車を提供することができる。